

補助事業番号 21-1-124

補助事業名 平成21年度 麻薬・覚せい剤乱用防止に関する予防啓発補助事業

補助事業者名 財団法人 麻薬・覚せい剤乱用防止センター

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

麻薬・覚せい剤の乱用は、乱用者本人の身体・精神を蝕むのみならず、乱用者による犯罪や、その密売が暴力団、国際テロ組織などの資金源になるなど、社会に対しても多くの危害を及ぼすものであるが、その撲滅のためには、取締りによる違法な流通の阻止とともに、国民、特に青少年の意識を高めることにより需要の抑制を図ることが重要である。本事業は、啓発資材の開発・普及及び広報誌の発行により、薬物乱用に対する予防啓発を強化することを目的とし、薬物乱用の未然防止を図ることにより、公益の増進に寄与するものである。

(2) 実施内容

ア 啓発資材の開発及び普及

(ア) 啓発活動を効果的に行うため、ポスター等の啓発資材を企画・開発し、関係協力団体等に提供した。

(イ) 広報普及活動をより効果的に実施するために、キャンペーンキャラクターと年間契約を締結し、キャンペーングラフィックの制作を行った。

イ ニュースレターの発行

乱用薬物に関する最新の科学的知見、啓発活動諸団体の活動状況等を掲載した広報誌（ニュースレター）を編集、発行し、覚せい剤乱用防止指導員等の啓発活動を行う者、関係行政機関及び民間協力団体等に対して無償配布し、相互の連携を強化して効果的な啓発を行った。（年2回、各30,000部）

2. 予想される事業実施効果

(1) 啓発資材の開発及び普及

青少年の興味と関心をひきつける啓発資材による効果的なキャンペーンを行うことが出来たので、薬物乱用防止に関する青少年の意識の高まりが期待される。

(2) ニュースレターの発行

ニュースレターの発行・配布により、各地域で活動する薬物乱用防止指導員等の士気の向上を図ることができたので、今後とも、これら指導員等の活動の活発化が期待される。

3. 本事業により作成した印刷物等

ニュースレター第81号、第82号

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター（ザイダンホウジンマヤ
クガセイザイランヨウボウシセンター）

住所： 105-0001

東京都港区虎ノ門2-7-9 第一岡名ビル2階

代表者： 理事長 森 幸男（リジチョウ モリユキオ）

担当部署： 総務部（ソウムブ）

担当者名： 総務部長 千葉保征（ソウムブチョウ チバヤスユキ）

電話番号： 03-3581-7436

F A X： 03-3581-7438

E-mail： chiba@dapc.or.jp

U R L：